

第8次旭川市総合計画基本計画改定案に対する旭川市総合計画審議会からの意見について

資料5

No.	項目	意見の内容	意見の取扱い	
1	基本目標1 すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまちを目指します	基本政策2 生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進	●成果指標である特定健診受診率は、第2期の実績値も27.3%と低く推移しており、あまり伸びていない。このことについては、施策1において、「特定健診やがん検診等の受診を促進するとともに～」と集約していると思うが、少し弱いのではないかと。	○関係部と共有し、受診率向上に向けた取組の更なる強化を検討してまいります。
2		●新型コロナウイルスの感染拡大により、受診率が下がっているのではないかと。ただ、そのことによる受診控えへの対策を考えるのが良いと考える。	○関係部と共有し、今後の取組の参考とさせていただきます。	
3		●基本政策2の施策1の表現について、市民の主体的な健康づくりへの意識を高めることについて、何かをさせるといふより、何かのついでに気付いたら健康になっているということを厚生労働省でも推奨していることから、何かまちの活動に参加することにより、気が付いたら健康になるよう、多くのきっかけを提供するといった表現が加わると更に良いのではないかと考えた。	○答申案に反映しました。	
4		●成果指標の生活習慣病への年齢調整死亡率を見ても、男女で差があり、施策1に記載のある健康寿命の延伸やQOLの向上に向けては、所得による差もあると思う。健康格差の縮小に係る記載を追加してはどうか。	○答申案に反映しました。	
5		●基本政策2の施策3において、「新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた的確な感染症対策」と記載変更しているが、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行し、決して落ち着いて来たわけではないが、状況が変化している。例えば「ウイルス等への的確な感染症対策」など、コロナに限定した表現でなくとも良いのではないかと	○答申案に反映しました。	
6	基本目標2 たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します	基本政策4 次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進	●デザイン思考の注釈が加えられているが、読んでみて「デザインを生み出すときに用いられる思考のプロセス」が市民の皆さんが分かるかどうか、分かりづらい印象を受けた。デザインという言葉自体が難しいと思う。「問題解決を目指す方法論を導き出すときに用いられる思考のプロセス」と変えるのはどうか。	○答申案に反映しました。
7		●「学校の働き方改革」の記載について、どう改革するかよく分からない。授業を中心とした教育やいじめなどの問題解決等が教員の負担となっており、良い教育人材を本市に集める上でも、安心して教育ができるサポート体制や方法等について記載されていると良いと思う。	○答申案に反映しました。	
8		●学校カウンセラーやキャリアアドバイザーなど、専門職の充実を図る、という文言を入れてはどうか。		
9		●学校教育で1つ問題となっているのは、部活動である。近隣の町では部活動を支援する取組として、登録制の出前講師を派遣し、講師にいくばくかの手当を支給している。全国的には、できる限り部外で部活動を担うことを推進していく流れとなっている。そうした後押しする要素が加えられれば良いのではないかと。		
10		●資質能力を向上させ、より子どもと向き合うことを求めているように取られかねないので、文章を教職員の資質能力向上と、働き方改革を進めることに分けたら良いのではないかと。		
11	●「学校の働き方改革」とは、子ども向けなのか、もう少し教職員に寄り添っていくということなのかはっきりさせて、必要な文言を追加すればよいのではないかと。			

12	基本目標 3 活力と賑わい にあふれ、経 済が力強く発 展するまちを 目指します	基本政策 6 魅力と活力の ある産業の展 開	<p>●北海道の農産物は、品質が良くとも、運送賃がかかるので、競争力が弱くなってしまふ。どのように運ぶのか、運送に係る視点を入れてはどうか。</p> <p>●基本政策 6 の施策 1 の記載について、半分が家具の話に見え、バランスが悪く見える。</p> <p>●確かに旭川市は、そうした産業で発展してきたまちだと思ふが、これから旭川はどの産業を伸ばしていくのかと見られた場合に、家具のイメージそのままが良いのかと、気にかかった。 特にデザイン思考という言葉が出てきている中、デザイン=家具のデザインと間違った捉え方にならないよう検討願いたい。</p> <p>●既存の産業は、家具や農業以外にもたくさんあり、そうした産業の維持発展についての文言が不足しているように思う。</p> <p>●人手不足の中、働く意欲がある高齢者について、就職先のマッチングや相談体制などの方策があまり見えないのでどのように考えているか知りたい。どこかに具体的な記載をしてはどうか。</p>	<p>○答申案（都市づくりの基本政策部分）に反映しました。</p> <p>○答申案に反映しました。</p> <p>○答申案に反映しました。</p> <p>○基本政策 6 の施策 2 において、シニア世代が働きやすい環境を整備することについて記載を行っており、就職先のマッチングや相談体制などの具体的方策は基本計画に基づく事業構築に向けた課題として関係部と共有し、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
13				
14				
15				
16				
17	基本目標 4 自然と共生 し、安全・安 心な社会を支 える強靱なま ちを目指しま す	基本政策 8 四季を通じて 暮らしやすい 快適な都市の 構築	<p>●除排雪体制の充実強化について、除排雪人材の確保等といった視点が必要ではないか。</p>	○答申案に反映しました。
18		基本政策 1 0 安心につな がる安全な社会 の形成	<p>●避難場所について、車いすの人なのか、妊婦なのか、子どもなのか、誰が行って良いのか、分かりづらいので明確にして欲しい。</p>	○関係部と共有し、今後の取組の参考とさせていただきます。
19			<p>●旭川市は、都市部なので配慮者が埋もれやすい。そうした人が埋もれないようにするといった視点を追加してもらえると良いのではないかと思う。</p>	○答申案に反映しました。
20			<p>●成果指標「災害や犯罪などに対して不安に感じている市民の割合」は、主観的なところがあり、大規模災害が起きればその割合は増えるであろうから、例えば「地域防災体制が進んでいる」など施策と関連性のある指標にしてはどうか。</p>	○答申案に反映しました。
21	基本目標 5 互いに支え合 い、共に築く まちを目指し ます	基本政策 1 1 市民、地域、 行政が結び付 き、心が通い 合う環境づく り	<p>●市民アンケート調査の結果を成果指標に使用しているが、なじみがなく、市民意識等が的確に反映されているかどうか疑問である。それ以外に評価できる指標を設定できるとよいのではないか。無作為抽出である市民アンケートとは異なる意見の抽出方法があれば良いと思う。</p> <p>●市のホームページや、テレビのデータ放送を活用してはどうか。</p>	○市民アンケート調査は、2年に1度、住民基本台帳から地域、性別、年齢層別人口比率を考慮し無作為に3千人を抽出し実施するもので、統計上の精度を確保できている調査であると考えております。アンケート以外の手法については、市民モニター制度の普及など今後の取組の参考とさせていただきます。
22	都市像の実現に向けての重点 テーマ		<p>●第8期の北海道総合開発計画は、平成28年に閣議決定されたものだが、第9期の計画が年度内に閣議決定される見込みである。基本計画改定のタイミングでは第9期の計画となっている可能性があることから、記載の際は年の表記に注意すると良い。</p>	○基本計画改定版を作成する際に参考とさせていただきます。
23	都市づくりの 基本方策	基本方策 1 「コンパクト 化」と「ネット ワーク化」の 推進	<p>●中心市街地における居心地が良く歩きたくなるまちづくりの推進に係る記載の前段でコンパクトなまちづくりの記載があり、こちらは住みやすいまちづくりといったイメージであるが、それが歩きたくなるまちづくりの推進の効果のひとつとして書かれている観光客の増加につながるか。もう少し、記載方法を考えてはどうか。</p>	○答申案に反映しました。
24		基本方策 2 経済活動の活 性化につな がる基盤づく り	<p>●現状と課題において、「福祉や公共サービスも含め、労働力不足が顕著となる中で、急速に発展するAIや自動走行など先端技術の産業や生活への導入も検討していく必要があります。」とあるが、方策において福祉のことについて記載がなく、触れるべきではないか。</p>	○答申案に反映しました。

25	総合計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「スマート自治体」という表記は、色々な解釈を生むと思うので、削除、又はより分かりやすい表記にしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本計画改定版を作成する際に参考とさせていただきます。</li> </ul>
26		<ul style="list-style-type: none"> <li>●時代の変化が早い中、PDCAサイクルでは追いつかず、もっと臨機応変、かつ柔軟に対応するため、観察しながら、考え、そのときそのとき対応してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今回の改定において、各基本政策に「デザイン思考」を横断的に採り入れ、本質的な課題を見極めて仮説を立て、必要に応じて実証事業などに取り組み、課題解決を目指し、社会経済情勢の変化により柔軟に対応していこうと考えておりますが、計画の効果的な推進に向けて、今後の参考とさせていただきます。</li> </ul>
27		<ul style="list-style-type: none"> <li>●このような会議に参加し、述べた意見により、どのような進展があったか、会議が終わった後においても、市民と自治体が共有でき、みんなで良い未来に向けて、持続的に関わり合い、連携できる仕組みができれば良いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意見の反映や取組の実施結果の公表など、更なる充実が必要と認識しており、基本計画全体に対する意見として、答申案に反映しました。</li> </ul>